

# はもち 放課後子ども教室

～地域の力を子どもたちのために～

だより



今回は『紙飛行機』を作って飛ばして遊びました。急遽、会場がランチルームに変更となり遊び方にも制限ができてしまいましたが、その中でもルールを考えてみんなで守って安全に遊ぶことができました。

「遠くに飛ばせる紙飛行機」づくりがテーマでした。材料は A4 サイズのコピー用紙を使用して、ゼムクリップをおもりにしたり、セロハンテープで補強したり、お気に入りのイラストを描いて自分だけの納得の1機を製作することも楽しみました。

製作するとすぐに飛ばし始める子たちは、上手に飛ばせる子もいる中、力任せに飛ばしてすぐに落下してしまう紙飛行機を、どうしたら上手に飛ばせるのか一生懸命研究する子もいました。中には2機、3機と形を変えて作って飛ばし比べをする子がいたり、大きなポスター紙を利用して大きな紙飛行機に挑戦したりする子もいました。

みんなの紙飛行機がそろってできところで、学年ごとに順番に飛距離を測定して「紙飛行機大会」をしました。当初一齐に飛ばしたかったところですが、廊下で2人ずつの測定会。だれが優勝したかみんなも気になる様子でした。

最後に、運営委員会の村川登志郎委員長より上位3位まで表彰式で賞状をわたしてもらいました。もらった子はとっても嬉しそうでした。『私も次は賞状ほしいな』という子も多く、また大会形式であそびたいというリクエストももらいました。



講師は  
はもち放課後子ども教室  
コーディネーター  
支援員のみなさん  
です。



つくってみよう!



～児童受付について～

まだ申し込みをしていない1～3年生がいつでも参加できます

～支援員・地域ボランティア募集中～

興味のある方は南教育事務所(羽茂)までご連絡ください。

飛ばしてみよう！



【コーディネーターより、ちょっと一言】

毎回教室の最後には子どもたちの感想を聞きます。多くは「楽しかった」「難しかった」と言ったものですが、「またやりたい！」と言ってもらえることは嬉しい言葉です。60名近い子どもたち全員が大好きなプログラムを計画するのはとても難しい課題です。そろそろ来年度のプログラム案を検討する時期になりました。「宿題をやる」ということを喜び子たちもいますが、率直な子どもたちの声を大切にしながら、この人数が集まったからこそ楽しめるという体験活動をやっていきたくと思っています。また支援員さんたちに「子ども（孫）が6年生だし子ども（孫）といっしょに卒業！」と言われないようにこれからもいっしょに活動したいと思えるプログラムにしていきたいと思っています。

このプログラムはどうだろう！？というご提案もお待ちしております。

最後まで片づけありがとうございました。

★次回の活動のお知らせ★

1月15日（月）14：35～15：55

太鼓をたたこう

講師は 今海一樹さん です